

平成26年度 事業報告(概要版)

社会福祉法人 吉備の里

1. 施設及び設備等の整備

H26年度においては、引き続き利用者の地域生活移行を促進するための共同生活住居1カ所を整備したほか、ひなぎく事業所内で行う貸おしぼり作業場内に異物混入対策としての金属探知器2台を整備しました。

(増設)共同生活住居あさがお(定員5名)

2. 安全点検等の実施

希望、なでしこ、つばき寮各事業所の建物については、構造、防火設備などに関する総点検を行うとともに、送迎等で使用する車輛全車にドライブレコーダーを装着するなど事故の防止、安全運転の意識高揚他に取り組みました。

3. 地域との交流・連携

法人設立当初から実施をしている吉備の里ふるさと祭り(第31回)の定期開催のほか、地域の行事や各スポーツイベント等に利用者・事業者が積極的に参加し、地域住民の方とのふれあい交流、連携に取り組みました。

4. 地域ニーズへの対応

今年度、新たに吉備中央町から、児童発達支援事業(発達支援教室「ぽけっと」)の運営委託を受け、発達支援が必要な児童や保護者に対し、発達を促すための療育や保護者が抱える療育上の不安軽減のための支援に取り組みました。

5. 生産活動の充実

新規作業の導入(下請け)や自主製品の販売強化等によって、昨年度と比べ少額ではありますが工賃の引き上げを行うことができました。

(H26年度工賃支給実績/平均工賃月額)

	(前年度)	(H26年度)
吉備の里希望(就労継続支援B型)	16,686円	17,232円
吉備の里なでしこ(就労移行支援)	14,339円	14,423円
吉備の里ひなぎく(就労継続支援B型)	20,490円	20,727円
吉備の里チャレンジ(就労継続支援A型)	88,470円	87,733円

6. 就労移行、地域移行の促進

関係する機関と連携し、職場開拓・職場実習等の強化に取り組みましたが、就労移行支援事業所については、昨年並みの就労数がありました。希望やひなぎくなど、就労継続支援B型事業所においては、0名の結果となりました。

(H26年度就労移行実績)	(前年度)	(H26年度)	(H26年度地域移行実績)	(前年度)	(H26年度)
吉備の里希望 (就労継続支援B型)	3名	0名	吉備の里なでしこ (障害者支援施設)	14名	12名
吉備の里なでしこ (就労移行支援)	11名	11名	吉備の里つばき寮 (宿泊型自立訓練)	11名	7名
吉備の里ひなぎく (就労継続支援B型)	4名	0名			

7. その他

社会福祉法人新会計基準への移行の準備に取り組んだほか、各種研修の充実を図る中において、とりわけメンタルヘルス・虐待防止等に関する研修に取り組みました。

<参考>平成27年4月1日現在

●運営事業所等の状況

(居住支援事業所定員数)		(日中活動支援事業所定員数)	
吉備の里希望	40	吉備の里希望	40
吉備の里なでしこ	40	吉備の里なでしこ	40
吉備の里つばき寮	20	吉備の里ひなぎく	30
吉備の里地域生活ホーム	92	吉備の里チャレンジ	20
計	192	吉備の里地域活動支援センター	5
		吉備の里たんぽぽ	20
		計	155

●職員数の状況

126人(派遣職員、委託職員数を含む)